

日本赤十字看護学会歴史研究委員会主催

第1回勉強会

テーマ：有事における赤十字看護師の役割

日時：2019年11月17日（日）13:00～15:00

場所：日本赤十字看護大学204教室

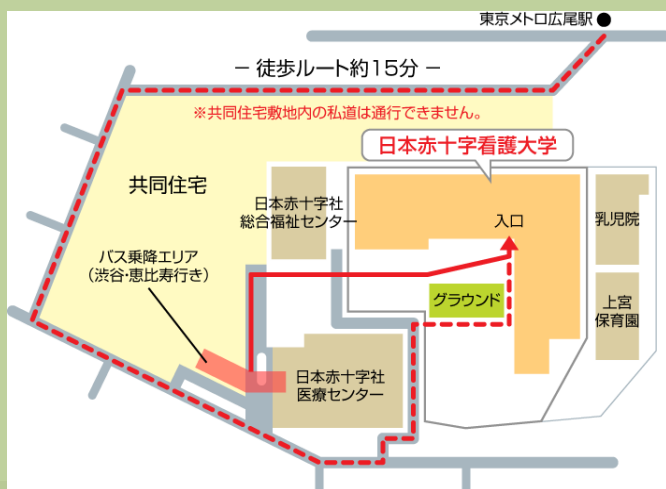
講師：井上 忠男先生

（日本赤十字国際人道研究センター所長）

武力攻撃事態が発生した場合、日本赤十字社は国民保護法による指定公共機関として国民の医療救援を行うことが定められています。またジュネーブ諸条約に基づき軍隊の衛生支援を行う可能性については、議論さえ行われてこなかった現状があります。現行法制度のもとで、有事の際、赤十字の自主独立はどのように守られ、赤十字看護師はどのような役割を果たすのか。

申込：学会員限定。事前にQRコードよりお申し込みください。
締め切りは2019年10月10日（木）

歴史研究委員会 川原由佳里、西村ユミ、関谷由香里、
田母神裕美、村瀬智子、城丸瑞恵



渋谷・恵比寿駅からバスをご利用の場合

- 渋谷駅東口から
都営バス「学03」系統 日赤医療センター行
終点下車（約15分）
- 恵比寿駅西口から
都営バス「学06」系統 日赤医療センター行
終点下車（約10分）

地下鉄広尾駅から徒歩で来学の場合

- 東京メトロ日比谷線 広尾駅から
上記徒歩ルート（約15分）にてお越しください。
□または名前をここに

主催：日本赤十字看護学会歴史研究委員会
お問合せ：jrcsns@redcross.ac.jp